

平成25年度 第3回国民健康保険運営協議会要録

[主な意見、質疑等]

議題1 小平市国民健康保険税の賦課方式の二方式への移行について（小平市国民健康保険税の税率改定について）

会 長：前回の会議で会長一任をいただき作成した答申書（案）を委員に送付した。

事務局：＜会長の指示により答申書（案）を朗読＞…添付ファイルの答申書（案）を参照

会 長：意見、質問を求める。

委 員：答申書には、資産割と平等割を段階的に減じていること、他市において二方式を採用する団体が増えていること、国の国保制度の改革といった3つの柱について具体的に述べる方が良いのではないか。

会 長：案文では、具体的な内容は、「社会保障制度改革の動向を踏まえて」という文言にまとめている。具体的に述べるかの意見を伺いたい。

委 員：具体的に述べる方が、答申書としては良いのではないか。

会 長：具体的に述べるに当たっての意見はあるか。

委 員：案をまとめてきたので、検討していただきたい。

会 長：委員から提示された答申書の案を検討する。

委 員：＜委員の案を朗読＞

- ・国民健康保険事業に係る医療保険分の賦課に当たっては、四方式が採用されてきたこと。
- ・資産税割及び平等割額については、段階的に賦課率が低減されてきたこと。
- ・他市においては、二方式を採用する自治体がふえていること。
- ・国においては、2017年度までに、国民健康保険の運営を市町村から都道府県に移行することが閣議決定されていること。

会 長：骨子は変わっていない。委員の文案を踏まえ、答申書（案）を修正することでよいか。

（異議なし）

事務局：＜会長の指示により修正後の答申書（案）を朗読＞

会 長：諮問された内容について、答申書のとおりとすることに賛成の方の挙手を求める。

会 長：挙手全員。本件については、この答申書をもって、市長へ答申する。言い回し等については会長に一任を願いたい。

（添付ファイルの答申書（写）を参照）